

IV 県政の動き

1 令和3年 県政10大ニュース

順位	ニュース
1	新型コロナウイルス感染症との闘いに全力 ～社会全体で感染拡大防止に取り組み、社会経済活動との両立を図る～
2	服部県政スタート ～小川県政を受け継ぎ、福岡県の未来への扉を開く～
3	5年連続となる大雨災害の発生 ～復興も着実に進展、「福岡県日田彦山線沿線地域振興計画」を策定～
4	東京2020オリンピック・パラリンピック大会で県ゆかりのアスリートが大活躍 ～多様性と調和の重要性を再認識し、共生社会の実現を目指す～
5	バイオバレープロジェクトの取り組みが評価され国の「地域バイオコミュニティ」 第1号に認定 ～未来を見据え新たな成長産業を創出、参入促進に注力～
6	児童虐待の早期発見のため「福岡ルール」を策定 ～保育所送迎バスでの園児死亡事案を受け安全管理標準指針も策定～
7	2021世界体操・新体操選手権北九州大会の大成功 ～「ワクチン・検査パッケージ」を活用して有観客（収容率100%）で開催～
8	福岡県ワンヘルス推進基本条例を施行 ～人と動物の健康と環境の健全性はひとつ～
9	指定暴力団工藤会、浪川会の主要な事務所が相次いで撤去 ～暴力団壊滅に向けて大きく前進～
10	新福岡県立美術館の基本計画を策定 ～芸術の可能性を拡げ、挑戦する美術館へ～

2 令和3年度県政をめぐる主な出来事

4月	「児童生徒のためのネットトラブル相談窓口」を開設
	服部県政スタート
5月	新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言（5月12日から6月20日）【第4波】
	東京2020オリンピック大会聖火セレモニーを開催
	一般社団法人Fintech協会と連携協定を締結
	県道新北九州空港線苅田若久高架橋の開通
	県営住宅の空き住戸を水害による緊急時の避難先として活用
6月	福岡県新型コロナウイルス感染症ワクチン広域接種センターを設置
	一般社団法人災害復旧職人派遣協会と災害時における住宅の応急修理に関する協定を締結
	福岡バイオバレープロジェクトの取り組みが内閣府の「地域バイオコミュニティ」第1号に認定
7月	公益財団法人日本財団と「働く障がいのある人への支援のための連携協定」を締結
	「廃棄太陽光パネルスマート回収システム」を開発
	福岡県は置県150周年を迎える
	福岡県感染防止認証制度を開始
	「FCトラック輸送実証」を開始
	東京2020オリンピック大会において、県ゆかりのアスリートが活躍
	北九州空港の滑走路延長に係るPI活動を実施
	児童虐待重大事案を受けて、「福岡ルール」や「緊急アセスメントシート」を策定し、虐待防止対策を強化
8月	県内で5年連続の大雨災害が発生
	新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言（8月20日から9月30日）【第5波】
9月	全国初の少年用大麻再乱用防止ワークブックが完成
	県営西公園再整備基本計画を策定
	保育所送迎バス内での園児死亡事案を受けて、県独自「車両送迎安全管理標準指針」と抜き打ち監査を決定
	指定暴力団浪川会本部事務所が完全撤去

10月	工業技術センター機械電子研究所「デジタル化実証支援ラボ」を開設
	東京2020オリンピック・パラリンピック大会出場者に対し、県民栄誉賞、県民スポーツ賞、知事感謝状を贈呈
	2023年G7サミット誘致を表明
	2021世界体操・新体操選手権北九州大会が開催
	御笠川浄化センター消化ガス発電事業の事業者を決定
	沢井製薬株式会社の新工場建設が決定
	西鉄天神大牟田線（春日原～下大利）連続立体交差事業に伴う「高架下公共利用に関する協定書」を締結
11月	新たに「Stanford e-Fukuoka」プログラムを開始
	総理大臣へ宇宙ビジネス振興に係る特別要望を実施
	CO ₂ フリー水素のサプライチェーンモデル構築に向けた実証の本格運用を開始
	「九州DX推進コンソーシアム」を設立
	新福岡県立美術館の基本計画を策定
12月	林業の無料職業紹介所を開設
	感染不安を感じる県民の方を対象とした無料検査を開始
1月	大濠公園能楽堂のリニューアルオープン
	羽田・成田-北九州線の貨物便就航
	新型コロナウイルス感染拡大に係るまん延防止等重点措置（1月27日から3月6日）〔第6波〕
	県営筑豊緑地球技場の人工芝を全面リニューアル
2月	福岡県グリーンデバイス開発・生産拠点協議会が発足
	新たな保健環境研究所建設用地を決定
3月	県産米「元気つくし」が2年連続で最高位の「特A」評価を獲得
	ウクライナへの人道支援のため、救援金募金箱設置及びライトアップを開始
	工業技術センター機械電子研究所に「金属3Dプリンタ」を九州公設試初導入
	福岡国際マラソン選手権大会2022（仮称）の開催決定